

末梢血管治療（EVT）を受ける患者様へ(3日用)

EVTパス（透析なし）

C03012-00

入院日	月 日	月 日	月 日		
入院日数	1日目	2日目	3日目		
イベント	入院日	治療前	治療中		
目標	□治療について理解する。	□治療後の合併症が出現しない。	□治療部位の異常がわかる。		
内服		<ul style="list-style-type: none"> 薬の中止は（ ）です。 薬の追加は（ ）です。 インスリンを注射している方は（ ）です。 			
注射	<ul style="list-style-type: none"> （ ）手から点滴の針を 入れます。 20時から点滴を開始します。 	<ul style="list-style-type: none"> （ ）手に点滴をします。 	点滴の針は翌日の血液検査結果が問題なければ抜きます。		
検査	必要な場合、血液検査があります。		<ul style="list-style-type: none"> 治療後から翌日の日中まで心電図モニターを装着します。 	朝、血液検査をします。 	
治療処置	両足の付け根の毛を剃ります。	<ul style="list-style-type: none"> カテーテルを刺す部位は（ ）足の付け根です。1時間くらい前に、痛み止めのテープを貼ります。 胸や足に治療で使用する心電図の電極を貼り、足の甲（脈が触れる部分）に印をつけます。 着替え、前あて（陰部保護）をします。 眼鏡、入れ歯、時計、指輪などの金属類は外します。 ストレッチャーで治療室へ行きます 	<ul style="list-style-type: none"> 治療室の台の上に乗る、仰向けで治療を行います。 治療中は動けませんので、背中や腰に痛みやだるさが出たり、苦しくなったときには遠慮せずに申し出てください。 必要時眠くなる注射をしながら治療します。 造影剤使用時、体が熱く感じる場合がありますが、心配ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 終了後は（ ）足の付け根を圧迫固定し、ベッド上安静となります。治療で動脈を刺しているため、動かすと出血する危険があります。指示があるまでは起き上がりたり、刺した側の足を曲げないようにしてください。 3時間または指示の安静時間が過ぎ、出血などの異常がなければ、看護師が固定を外します。（安静時間は変更になる場合があります） 	日中で治療部位の消毒をします。
食事 飲水	治療当日までに、寝たまま水を飲めるよう、ストローを用意してください	<ul style="list-style-type: none"> 昼食は軽食（パン食）、夕食は食べやすいよう、おにぎり食になります。 治療の順番により、食事の時間を変更することがあります。 帰室後、吐き気などがなければ、食事、飲水は可能です。寝たまま飲食できるように、お手伝いします。 		通常通りの食事になります。	
清潔	許可された方はシャワー浴をしてください。 			治療部位に問題がなければ24時間後から入浴できます。	
排泄	必要な場合、尿の管を入れます。		<p>安静時間中は、ベッド上での排泄になります。</p> <p>尿の管を入れた場合は、止血が確認されれば、尿の管を抜きます。</p>		
活動	特に制限はありません。	<p>退院基準</p> <ul style="list-style-type: none"> □治療後の血管に再閉塞がない □治療部の出血がない □血液検査結果に異常がない 		<p>安静時間終了後、出血などがなければ、トイレや洗面所まで歩けるようになります。翌朝までは、病棟内でお過ごしください。</p>	行動範囲は通常通りですが、治療結果によって変更になる場合があります。

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります